

# 令和元年度第1回南河内在宅医療懇話会 議事概要

日時：令和元年8月28日（水）午後2時～午後3時30分

開催場所：南河内府民センター 3階 講堂

出席委員：29名

（委員定数34名、定足数18名であるため有効に成立）

赤松幹一郎委員代理、中林才治委員、藤原実子委員代理、調子和則委員  
藤本恭平委員、砂川満委員、小杉博基委員、平尾真一委員、伊藤雅仁委員  
東浦利明委員、碓義之委員、馬場一郎委員、築瀬裕彦委員、松本能匡委員  
山本幸一委員、松田保四委員、村井真由美委員、芋生和代委員、萬谷和広  
委員、時岡奈穂子委員、臼本鏡子委員、松田和之委員代理、中條睦美委員  
土橋秀行委員、成川尚委員代理、澤多良明委員、坂田千絵委員、西明貴子  
委員、尾谷浩委員

## ■議題1 南河内圏域における在宅医療に関する取組みについて

資料に基づき、富田林保健所（事務局）から説明。

### 【資料1-1】医療計画（南河内圏域）に基づく在宅医療の推進について

（質問、意見等） 特になし

（富田林保健所より）

入退院支援に関する取組みについては、事務局として関係機関への聞き取り結果のまとめを作成し、各機関に配布、研修等での活用を依頼する。

急変時対応に関する取組みについては、各市町村が地域の課題について情報共有や意見交換できる手法を検討する。

## ■議題2 在宅医療（看取り）に関する啓発について

資料に基づき、河内長野市医師会、藤井寺市地域包括支援センター、  
富田林保健所からそれぞれ説明。

### 【資料2-1】河内長野市医師会

「多職種のためのしゅうかつガイダンス」と「元気なしゅうかつマイ・ノート」の主旨説明について

### 【資料2-2】藤井寺市地域包括支援センター

家族へのバトン「HAPPY NOTE」について

### 【資料2-3】富田林保健所

大阪府における死因調査体制整備の取組みについて

※ 併せて、事務局より在宅医療（看取り）に関する啓発について、市町村の広報に使えるベースとなる資料の作成を行うことを提案。

（意見）

- エンディングノートの構成は、本人の自叙伝的なもの、希望的なもの、財産的なものになる。簡単で頻繁に書こうと思えるものであれば取組みやすいのではないか。
- 各業界が作成しているエンディングノートを参考にし、行政や医師会はどのような住民啓発が必要か考える必要があるのではないか。

- エンディングノートを書くことに対して消極的な人もあると思うが、その存在を知っておくことは重要ではないか。
- 在宅医療(看取り)に関する住民啓発は重要であり、死因調査体制整備については、在宅医療に関わる医療職として知っておくべき内容ではないか。
- 事務局から提案があった、在宅医療(看取り)にかかる啓発に関して、市町村の広報に使えるベースとなる記事の作成を行うことについて、医師会としても圏域で協力して取組めるのではないか。

(富田林保健所の回答)

在宅医療(看取り)に関する取組みについて、事務局で ACP や在宅での看取りに関する基本的な内容をまとめた資料を作成し、各市町村の広報誌での活用を依頼する。

### ■議題3 在宅医療にかかるグループ診療について

資料に基づき、大阪府保健医療企画課、富田林医師会から説明。

【資料3-1】大阪府保健医療企画課

外来医療に係る医療体制の確保に関するガイドラインについて

【資料3-2】富田林医師会

強化型在宅支援病院・診療所について

(質問)

- 富田林医師会のグループ診療では、コールセンターはどこに置いているか。

(富田林医師会の回答)

- 職員が24時間常駐する入院施設があるところとして、小川外科と金剛病院をコールセンターとしている。

(質問)

- 切れ目のない医療提供体制の構築が求められているが、在宅医療を行う医師がいない等、住民から保健所へ連絡が入っているか。

(富田林保健所の回答)

- これまでに医療相談としてそのような連絡を受けたことはない。

(意見)

- 強化型在宅支援診療所の施設基準は厳しく、認定を受けていない診療所の医師が不在になる場合は、在宅診療を行う医師に不在期間中の対応を依頼している。医師会の規模が大きい地域では、現在の連携方法で十分対応できるのではないか。

### ■議題4 地域医療介護総合確保基金(医療分)事業について

資料に基づき、富田林保健所から説明。

【資料4-1】地域医療介護総合確保基金(医療分)について

【資料4-2】在宅医療懇話会において意見を聴取する基金事業(案)の概要について

【資料4-3】令和元年度地域医療介護総合確保基金(医療分)事業にかかるアンケートまとめ

(質問、意見等) 特になし

### ■議題5 その他

(質問、意見等) 特になし